



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和7年11月27日（木）岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
農産物流通課	販売対策係	三和 山川	内線 4069 直通 058-272-1857 FAX 058-278-2682

「柿レスキュー」として規格外品の有効活用を推進します

本県は、柿の代表品種である富有柿発祥の地で、全国第4位の柿出荷量を誇ります。しかしながら、夏の高温やカメムシ被害により、柿出荷量の約1割は、量販店で販売できない規格外品となっています。

そこで、これらの規格外品を有効活用するため、県と全国の様々な施設でフードサービス事業を展開するエムサービス株式会社が連携し、同社が運営する東海地区の社員食堂11か所にて、オリジナルメニューの提供を実施します。

記

- 1 期 間 令和7年12月1日（月）～12日（金）
- 2 場 所 岐阜車体工業（株）、（株）マキタなど11事業所
- 3 内 容
 - ・ 柿の規格外品を活用したオリジナルメニューの提供
（ドライカレー、みるくプリン、柿揚げ丼、うどん、そば等）
※提供日、提供メニューは事業所により異なります。
 - ・ パネル展示、パンフレット配布
（岐阜県産柿PR及び規格外品の説明）
- 4 その他 取材可能な事業所は以下のとおりです。
場所：岐阜車体工業（株）（各務原市鵜沼三ッ池町6-445）
日時：12月 4日（木） 11：00～12：00

場所：（株）マキタ（愛知県安城市住吉町3-11-8）
日時：12月11日（木） 11：30～13：00

※事前申請が必要なため、取材を希望される場合は
岐阜車体工業（株）：11月28日（金）
（株）マキタ：12月 4日（木）
までに、上記農産物流通課担当者へご連絡ください。

柿の規格外品

等級付けの基準（大きさ、色、形、傷など）から外れたもの。味に問題がないにもかかわらず、見た目やサイズが市場出荷規格から外れているため、贈答用、生食用としては不向きな柿のこと。主に加工用に使用されます。